


2025年度 第2回外国人市民会議 意見交換

【テーマ】

地域で外国人市民と日本人市民が交流する機会をつくるために

【八尾市の状況と背景】

地域の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・新しく八尾市で生活する外国人市民が増えています。 ・中国やベトナム国籍以外の方も増えています。 ・外国人市民の生活エリアが広がっています。
今の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流センターを中心に、交流できる場づくりやお互いの文化を知る場づくりを行っています。 ・一緒に多文化共生に取り組んでもらえる大学や企業を募集しています。 
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民と日本人市民の地域で接する機会は少ない。 ・参加したいと思えるイベントがあっても、外国人市民に情報が届いていない。 ・交流したくても公園などの身近なところには場所がない。

【考えるポイント】

- ①運動会や清掃活動、防災訓練、国際交流センターでの料理教室など、
今あるイベントに参加してもらうためには、どうすればよいか？
- ②新しいイベントをつくるならどんなものがよいか？
 - ・ハイキングなどの体を動かしながら会話を楽しめるもの
 - ・農作業などの1回で終わることがないもの
- ③どんな場所がよいか？外国人市民が集まりやすい場所は？
 - ・出張所や公園などの身近なところ
 - ・学校(放課後児童室や「国際教室」など)
- ④どのように情報発信をすれば、外国人市民に参加してもらいやすいか？
 - ・町会に入っていると情報が入りやすい。
 - ・大学に協力してもらったら、留学生に情報が届くのではないか。
- ⑤お互いに助け合い、学びあいの場をつくるためには、どうすればよいか？
 - ・言語や文化、特技などの外国人市民が得意なことを活かす。
 - ・イベントの企画を外国人市民にしてもらう。